

夢の架け橋

(皐月)

第14号

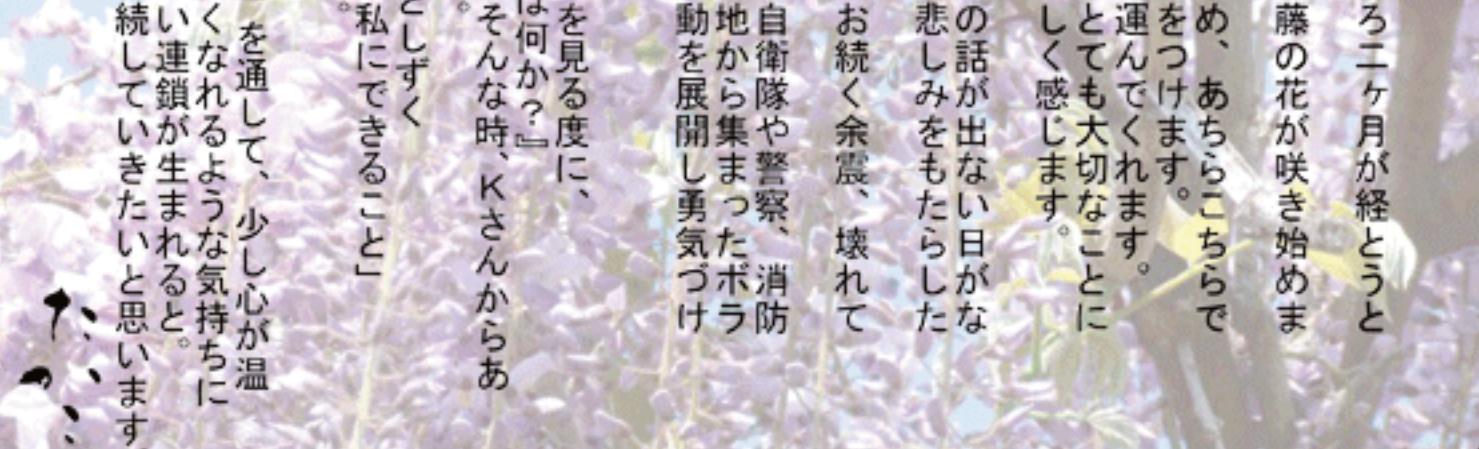
そなかもそ今早
んつくれなは、『夢の架け橋』
なてなるよう、優しくなれるよう
小さなこゑを続い連鎖が生まれると。
さなことを継続していきたいと思
います。

いろいろなニュースを見る度に、
『私に出来る事は何か?』
と自問していました。そんな時、Kさんからあ
る本の話を聞きました。
「ハチドリのひとしづく
いま、私にできる」と

お客様との会話の中で、震災の話が出ない日がな
く、お客様の心にも深い悲しみをもたらした
一し被災テレマニア、まだなお続く余震、壊れて
いたアーチ、行方不明の人々を探す自衛隊や警察、消防
の医療関係者、全国各地から集まつたボララ
ー・ティスト。各地で音楽活動を開催し勇気づけ

桜としてあります。あの悲しみの日から、そろそろ二ヶ月が経とうと
して、一気に緑色の葉を伸ばし、藤の花が咲き始めま
した。白蓮華の花が田んぼをピンクに染め、あちらこちらで
とピンクの花水木が可憐な花をつけます。今当い季節を運んでくれます。
更ながらまた前のように変わらず季節を感じます。また、前よりも前に見
える風景が、実はとても大切なことに気づき、とても愛おしく感じます。

『滴』



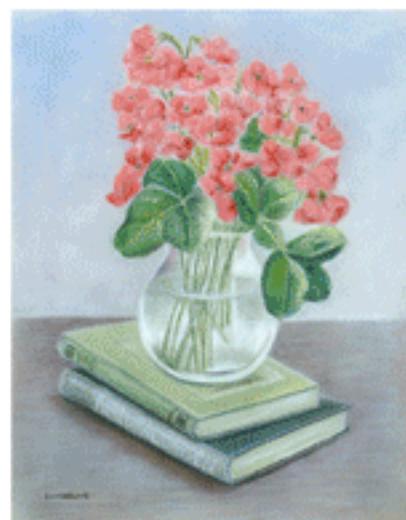
5月のギャラリー

4/10(日)
～5/15(日) 端午の節句展



皆さんからお借りし
た、『端午の節句』
に関するものを
多数展示いたし
ます。お雛様展
同様珍しい一品
も有りますので、
お楽しみ下さい。

5/22(日)
～6/4(土)
パステル画展 山田晴美



予告
6/5(日)
～6/18(土)
手作り帽子展
6/11(土) 午前に、ブローチ作り体験レッスンを予定
※詳細は6月号にてお知らせします。

予約席カレンダー5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

赤字 の日がお休みになります
黒字 の日は木もれ陽コンサート

『木もれ陽』コンサート

●ヴァイオリン
&ギター

川口真由美 &
エリック倉地
5月15日(日)
1000円 飲み物付



20名様限定につき、ご予約願います。
ご予約は、予約席まで。

ご予約・問合せ先 予約席 (0587) 53-4218

『お知らせ』

「ひまつぶし」講演会
5月8日(日) 10:00～
KURATA PEPPER(カンボジア)の
倉田浩伸氏を迎えてコショーの話
あれこれ。

詳細は予約席にお問い合わせ下さい。

ハチドリのひとしづく

いま、私にできること 藪修者 辻 信一

(この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です)

森が燃えていました
森の生きものたちは
われ先にと逃げていきました
でもクリキンディという名の
ハチドリだけはいったりきたり
くちばしで水のしづくを一滴ずつ運んでは
火の上に落としていきます
動物たちがそれを見て
「そんなことをしていったい何になるんだ」
といって笑います
クリキンディはこう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」

話はここで終わります。

さて、燃えていたあの森はその後どうなったでしょう
物語の続きを描くのはあなたです。
と書かれています。

みなさんも続きを想像してください。

* この本は、地球温暖化への警鐘として紹介されていますが
一人ひとりの意識が変われば、やがて地球全体が変わる
今回の震災についても、自分のできる事をする。
それがやがて再生、新生につながると信じて
前に進みましょう。
